

四国・水こぼれ話

Water Information Saloon Shikoku

談話室 Vol.56

水と戯れ・親しむ

徳島県 北島町長

やまだ
山田
まさひろ
昌弘



1) 北島町は北の島

わが町は吉野川下流の三角州に浮かぶ瓢箪型の「北の島」にある。昔は、周囲の旧吉野川や今切川に飛び込み、泳ぎ、魚釣りやのり・シジミ採りに興じ、そして、農業用水に、水運に利用するなど、川は生活の一部であり、友であり、生活の知恵の源でした。そして、水の課題といえば、洪水や塩害との戦いでした。

しかし、最近の川は近寄り難く、川と戯れる機会がほとんどありません。その上、節水の必要性が叫ばれるなど、環境は一変しています。水への理解を深めるには、「水と戯れ・親しむこと」が原点となるでしょう。

2) 水と戯れ・親しむ機会の数々

水と戯れ親しむ機会づくりに努めています。

① 水道週間に実施した「水道水のできるまで」をテーマにした「浄水施設見学会（6月）」です。日常、「当たり前」として使っている水の大切さに理解を深めました。

② 「今使っている水はどこから来るの？」をテーマにした「吉野川源流を訪ねる旅（7月）」で

す。早明浦ダムや池田ダム、本川揚水発電所、白滝の里などを訪ね、そして、源流近くの支流や湧き水地帯を探検しました。「この清流が2、3ヶ月後には河口に流れ着くのだ」「しかし、なぜ下流では、このような清流がないの？」子ども探検団員の話は尽きません。

③ 「川ともっと戯れよう！」をテーマにした「スーパーチャレンジ in 旧吉野川（8月）」です。「魚釣り」、「ウエイクボード乗り」、「河川清掃」をセットにした川遊びには、子どもチャレンジャーが嬉々として川に挑みました。

④ 旧吉野川河川敷の親水公園は、多くの住民がターゲット・バード・ゴルフやサッカーなど、運動や散歩を楽しんでいます。

しかし、もっと簡単に川辺に接近し、水に触れ、戯れることが出来れば、もっと水を知る機会となるでしょう。階段護岸や歩道、そして、憩いの場や子ども達の自然学習の場などを備えた「水辺ブラザ」を実現したいと思います。

この「水と戯れ・親しむ」活動には、多くの関係の方々のご協力をいただき、感謝申し上げます。



北島町（航空写真）



吉野川源流を訪ねる旅（清流と戯れ）



浄水場見学会（水道水のできるまで）



親水公園（運動広場）